

(記載例)

申請書様式1頁目「(内容) *以下の詳細は別紙に記入(様式は自由)」の記載例です。

枚数・様式に制限はありませんが、以下の項目は必ず記入して下さい。
また、申請内容をわかりやすく伝えるために、研究開発する製品等の模式図、写真、図表等を織り込んだり、専門用語などには、注釈・説明等を加えたりすると効果的です。

<別紙>

- (1) 開発事業の内容
 - ①開発を行う技術・製品・サービスの内容、特色
(開発に至った経緯・事業背景や、具体的な事業の内容・特色等を記入して下さい。)
 - ②既存の技術・商品・サービスとの相違点
(過去・既存の技術・製法・商品・サービスとの相違点等を記入して下さい。)
- (2) 研究開発の進捗状況
 - ①現在までの自主開発事業
(現在まで自社で行った開発状況や事業の進捗状況を記入して下さい。)
 - ②今後行う研究開発の課題及び解決方法
(開発における今後の問題点と研究課題等、それらを解決していくための方策を記入して下さい。)
- (3) 商品化後の事業展開
 - ①販売ターゲット
(販売先としてターゲットとする業種・職種・顧客等を記入して下さい。)
 - ②現在の市場規模、将来需要予測
(ターゲットとなる販売先の市場規模、予想される需要等を記入して下さい。)
 - ③価格設定、売上目標、利益見込
(将来的な予想・目標を年度別に分けるなどして記入して下さい。)
- (4) 事業スケジュール

取り組み内容	実施者	平成〇〇年度 (月)											
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
開発物の選定・製作			→										
試作の検討、製作				→									
開発物の試験						→							
効果の確認							→						
改良								→					
再度、試験									→				
再度、効果の確認										→			
製品化設計、製作											→		